

コンクリート演習(2年生後期配当科目): 学期末試験

日時: 1月18日(火)4時限の授業にて実施(70分程度)

場所: 711教室(学籍番号前半), 712教室(学籍番号後半)

参照物: 自筆ノート(一つに綴じてあるもの), 電卓

プリント類は, 鉄筋表以外すべて不可

試験範囲: 授業での学習範囲で, 以下の演習問題に関連して出題する.

授業用のページ「コンクリート演習」のうち:

ホットコーナー:

コンクリートの諸強度(引張強度 f_t , 曲げ強度 f_b)

配布資料:

問題 2.1: 応力・ひずみ・弾性係数・変形

(材料力学の基礎, 鉄筋とコンクリートの力学)

問題 4.1: 曲げ部材の解析と設計

(使用時の材料応力, 終局耐力の算定と設計変更)

問題 4.2: 曲げ部材の解析と設計

(鉄筋降伏先行型/コンクリート圧壊型に関する数値解析と作図)

問題 6.1: 教科書 p.142~, 例題 6.3 を参照すること

問題 6.2: 等分布荷重を受ける単純梁の耐荷機構

(破壊モードの判定, 曲げ破壊 vs. せん断破壊)

注意: 主として演算問題を出題するので, 上記の各演習問題とその解答をノートに筆記しておくこと.

また, コンクリート演習では, 「安全係数」を用いた設計用値(設計強度)については取り扱わない.